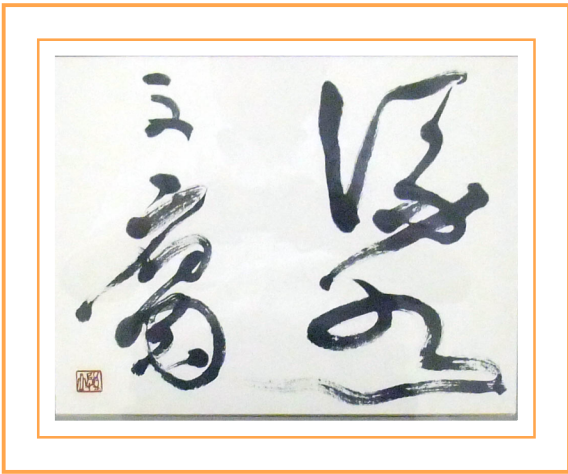


# R.F.C.M Heartful Report

リスク・ファイナンシャル・カウンセリング・マネジメントのハートフル・レポート===2012年8月号

## ◆「流水不腐」は再起へのキーワード

大自然に存在する総てのモノにとって時間は平等に与えられています。動植物は命を育み、地球の芯ではマグマがうねり、変わらず降り注ぐ太陽の陽射し、旅人の道標となる煌めく星や月明かり、海の満ち干、風、雲、雨、そして小さな水滴が流れとなって田畑を潤し村を巡り都会を抜けて、人々の生活にいつも変わらず潤いを与えてくれています。



ところが、しばしば人間は愚かにも大自然に逆らい、時には“利”を求めて“時の流れ”を止めようと挑戦するが、大自然の中の一つの人間の営みをも乱れさせてしまうこともある。

不思議なのは、勢いよく流れていた水は幽谷を削りますが、同じ流れの水であっても流れが止まってしまうとそれは淀みとなり、腐敗してしまうのです。

水そのものが腐敗するのではなく、水の中に混入しているタンパク質などが微生物によって分解され有害物質を出すことが「腐敗」ということです。

古くから中国に「流水不腐」という言葉がありますが、ほんの僅かでもいいから小さな流れを作ってあげると水の腐敗は止まります。

人間が気をつけなくてははいけないのは、日々の生活で成長すること、動くこと、働くことを止めること、つまり人としての営みを止めてしまうことなのです。

リスクのクズリ  
流水は腐らさず…水は必ず出口を見つける

人の心は、ほどよく動き続けていないと動かないと腐ってしまうかも知れません。心が腐らないようにする為に、少しずつ心を磨き学ぶことを続けていくことで心が洗われていくことになるでしょう。

これは中小企業が大きな障害にぶつかり経営危機に陥ったときの経営者が「再起・再生」にむけて挑むときこそ『流水不腐』をキーワードして欲しいのです。

培ってきた技術や、製造ノウハウ、販売ネットワークや種々の経営資源などは、一度途絶えてしまうと従前の状態に戻すことは実に困難なことなので、事業再生に向け粛々と温存し、「再生・再起」が実現できる日があることを信じてほしいものです。

## ◆「水は低きに流れ」必ず出口を見つける

山の頂に降り注いだ雨は山懐に潜り岩根の裂け目から滴となって、低いところへ…低いところへ…と、ごく自然に、当たり前のこととして私たちも受け入れています。

なのに、人は体験したことのない出来事に直面することで、何故か出口の無い洞窟に迷い込んでしまったかのようになり絶望感に襲われ、いたずらに苦しみ、狼狽え、悶え、心乱れ、悩み、泣き叫ぶことよりも、「水は低きに流れる」ことを思い起こしてみようではありませんか。

狭い空間に押し込められたとしても、水は必ず低いところに流れ進んで、やがて必ず「出口」を見つけて流れ出していきます。

人世において、挫折するのではないかと思うほどのトラブルに直面したとしても、再起不能だと思われるほどの経営危機に直面したとしても、解決できない問題など絶対はないと信じてください。

自然の摂理に学び、時間という魔術師を味方に付け、心穏やかに時の流れのなかで冷静に過ごすことで、新たな転機を迎えることができるでしょう。



真夏の花を求めて、お客様への通り道にあるホームセンターに立ち寄りてみた。赤、ピンク、白、黄色のガーベラ (Gerbera) が咲く。キク科ガーベラ属の多年草の花は、最近ではフラワーアレンジメントでもよく見かけるが、原種はアフリカに分布していたものが、欧州で品種改良され、切花や鉢植用に日本に輸入されていって、流通している品種だけでも二千種以上。オランダなどから輸入された苗が国内の園芸農家が栽培したもののが流通しているという。花卉の形状には「一重」「半八重」「八重」などの品種がある。「ピンクの花言葉」熱愛・崇高な美・崇高な愛・童心にかえる…、大切な人に贈る花としてはぴったりな花と言えるでしょう。

ちよつと歳時記

「2,524万円の死亡保険に加入していたけれど、残された家族が受け取った保険金額はたったの168万円!?!」

今でもこのような保険に加入している人のご相談が絶えません。あなたの家は大丈夫でしょうか?

今回は実際にあったご相談の中でも特に深刻なケースをご紹介します。

**【実際にあったご相談】**

要約すると「数ヶ月前に更新を終えたばかりなのだが、現在の加入内容で将来や万一の際に一家を守れるのか不安である」とのお話であり、実際に契約内容を確認したところ下記の状況でした。

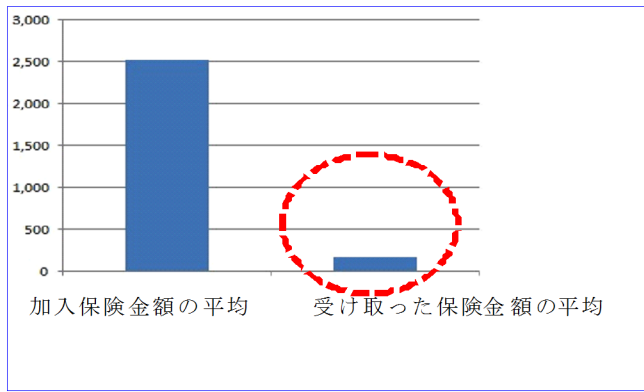
1. いわゆる「掛け捨て型の定期保険」と「貯蓄性がある終身保険」の組み合わせである。
2. 数ヶ月前の更新時に、保険料が上昇するのを防ぐ為、終身保険に貯蓄された220万円の大部分が定期保険の保険料に充当されていた。
3. もし現時点で解約すると、貯蓄性があるはずの終身保険部分にはお金が残っておらず、解約返戻金はほとんど無い状態である。
4. 将来的に定期保険の契約が切れると終身保険部分は50万円程しか残らない。

もし更新の前にご相談を承れたなら、220万円の貯蓄を効率よく活用するご提案が出来たと思いますが、私も胸が痛んだご相談でした。しかし実は多くの方が、これと同様の保険に加入しているのが実情です。

**【生命保険受取額の実態】**

平成12年度 生命保険に関する全国実態調査結果(生命保険文化センター)によると、保険に関する日本の平均像は「世帯主の加入保険金額は平均2,524万円。残された家族が受け取った保険金額は平均168万円」というデータがあります。また、その間支払ってきた保険料の総額は1,000万円以上もあるのです。

つまり、加入当初の死亡時の平均保障額は2,524万円、1000万円以上も支払ってきたのに、実際に受け取った保険金額は168万円だった。」とのこと。この数字から浮かび上がるのは、ご定年を迎える60歳頃に数千



**保険は受け取る時のことを考えて...**  
 ファイナンシャルプランナー 山口晶子

万円の保障がある定期部分の契約が切れてしまい、実際に受け取れたのは終身部分のみだったという加入者がいかに多いかという実態でしょう。

つまり保険加入時は数千万円だった受取り時の保険金が、定期保険の契約切れを機に大幅に減る仕組みになっており、実際のところ保険加入者が受け取っている金額は保険料の支払い総額に比べ驚くほど少ないのです。

今日、平均寿命も延び大多数の方々が60歳以降まで健康で長生きする時代の中、この現実を多くの方はご存じないではありませんか? あなたのご家庭は大丈夫でしょうか? 今一度、ご自身の保険の契約内容を確認してみることをお勧め致します。

**【保険は受け取る時のことを考えて】**

保険は月々の保険料を支払い、条件を満たした時に保険金を受け取るという契約です。そこには「月々の支払額」と「受け取る保険金額」という二つの視点があるのですが、日々ご相談を承る中で感じることは、目先の支払額ばかりに重きを置いて考えてしまう方が多いことです。

保険加入の理由は人により様々ですが、やはり「不測の事態」や「将来」への備えが本来の主たる役割であると考えています。いずれにせよ受け取り時に保険加入の目的を果たせる金額であることが重要なのです。

私はご提案の際にいろいろな保険の特長を組み合わせることで、相談者様の「保険料を抑えて効率よく保障を得たい」や「将来の為に有利に貯蓄をしたい」等々の、様々な希望や価値観を反映するよう心掛けています。

多々ある保険商品の優劣は一概には語れないものですが、保険はとて優れた金融商品であり、上手に活用出来れば人生の心強い味方であることを覚えておいて欲しいと思います。

**◆セミナー情報：「安心で豊かな暮らしを守る県民講座」**  
(神奈川県在住、勤務の方向け)

- ◆日時：2012年10月20日(土)
- ◆かしこい家計の節約術 13:30~14:20
- ◆ライフプランを生活にいかす 14:30~15:30
- ◆場所：SHOYOツインビル4階B会議室(小田急・JR 藤沢駅南口より徒歩2分)
- ◆受講料：無料
- ◆お問合せ：神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合 TEL：045-315-0121

**【山口 晶子さん・プロフィール】**  
 横浜市在住。ファイナンシャル・プランナー(AFP) 日本FP協会会員。神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合会員。ライフプラン、保険、年金相談の他、セミナーでの講師も務める。

2012年5月に総務省が発表した「家計調査報告」では、1-3月期の1世帯当たりの一ヶ月平均消費支出(速報値)は以下のようになっています。

**気になる数字**  
 1世帯当たりの1ヶ月平均の消費支出(24年1-3月)  
**総世帯では...246,023円**

年間収入は612万円、貯蓄中央値991万円、負債現在高▲462万円であるというのですが.....

- ◆総世帯の場合では246,023円  
平成23年の通年は247,219円
- ◆二人以上の世帯で284,951円  
平成23年の通年は282,955円
- ◆単身世帯では...153,607円  
平成23年の通年は160,902円

※蛇足ではありますが、2011年では二人以上の世帯における1世帯当たりの「平均貯蓄現在高」は1,664万円、

項目名	金額(円)	対前年同期	
		増減率 名目(%)	増減率 実質(%)
食料	56,540	2.4	1.2
交通・通信	33,024	2.9	1.8
光熱・水道	24,497	4.9	0.2
教養娯楽	24,088	-4.2	-1.8
住居	16,593	-0.1	0.1
保健医療	10,612	-1.2	-0.2
被服及び履物	9,778	7.1	6.5
教育	8,312	4.7	4.5
家具・家事用品	7,352	4.5	8.0
その他の消費	55,227	-2.3	(-2.7)
消費支出合計	246,023	0.9	0.5

項目名	金額(円)	対前年同期	
		増減率 名目(%)	増減率 実質(%)
食料	36,275	2.1	0.9
交通・通信	19,312	3.7	2.6
住居	18,295	2.4	2.6
教養娯楽	16,573	-17.4	-15.04
光熱・水道	14,208	6.3	1.5
被服及び履物	5,960	13.8	13.1
保健医療	5,740	-1.1	-0.1
家具・家事用品	3,617	4	7.4
教育	0	-	-
その他の消費	33,627	-4.2	(-4.6)
消費支出合計	153,607	-0.9	-1.3

## 不動産所有者が認知症になり売却できない？

不動産コーディネーター 豊田 泰由

親族が認知症と診断されたり、認知症が疑われるような状況になった場合に、一刻も早く介護・医療費・施設料等に充てるための金銭が手元に準備しておきたいと、その人の所有する不動産を売却しようとしても、『本人の財産の保全と本人の自己決定権の尊重』の観点からその不動産は容易に売却できないことを知っていただければなりません。

医師の診断により「認知症」が発症していることが認められ本人の「意思能力」がないと判断された場合、家族だからといって勝手に本人の所有する財産を持ち出して換価したり不動産を処分することはできません。

本人の体調がいい時を狙って不動産の売買契約を締結させたとしても、決済時（所有権移転登記）に立ち会う司法書士によって本人に売却の意思があるかどうかを厳しく確認するので、容易に処分することはできませんし、周囲が意図的に平静を装って実行した場合でも、その取引は無効となります。

認知症患者のため財産処分するには、家庭裁判所に申請して、親族の中から『成年後見人』を選出しなければなりません。裁判所が親族の中に該当者がいないと判断した場合は、司法書士や弁護士を指定する場合もあります。

認知症が疑わしい状態であっても、どの程度の状態なのか…、後で「本人は売る意思はなかった！」となると**売買取引が無効**となるので見極めは慎重に！！

## ■ 認知症予防・新書 ■ No.38

NPO法人 認知症介入指導協会 理事 清輔喜美男=  
http://www.ninchisho-yobo.jp

### 「アルツハイマー病 人IP細胞で改善」

-聖マリアンナ医科大学-

同大学の藤原成芳助教らは、ヒトの様々な細胞に育つiPS細胞から脳神経細胞をつくり、アルツハイマー病に似た症状を改善する実験にマウスで成功したと発表。

改善の効果をさらに確認し、1~2年後をめどにサルでも効果を確かめ、患者への応用を探る。

アルツハイマー病に似た症状を示すように遺伝子を組み換えたマウスを水槽で泳がせて実験した。

症状が重いマウスは水槽中のゴールの位置を記憶できないと想定。

脳の海馬にヒトのiPS細胞から作った神経細胞を移植した6匹のマウスのうち2匹が20~40秒後にゴールにたどり着いた。

研究チームは「神経細胞が再生して、脳内で電気信号が伝わりやすくなった可能性がある」とみている。

ただ移植しなかったマウスの中にもゴールできたマウスがいたため、実験の症例をさらに増やして確認するほか、神経細胞の作製や移植の条件を変えて調べる。

健康寿命の男性1位は、愛知県で71.74歳（平均寿命79.05歳）、女性は静岡県で75.32歳（同86.06歳）である。

ちなみに東京は、男性が33位で69.99歳（79.36歳）、女性は41位で72.88歳（85.70歳）だった。

-日本経済新聞6月13日夕刊-

## World Now

### 豊かさを計る新たな基準で、日本が一番！



オリンピックでは日本勢も大活躍しました。初めて、あるいは久方ぶりにメダルを獲った競技種目もあり、メダル数では最高記録を更新しました。

そんな日本選手団の活躍を見たあとは、日本の底力を感じる記事をご紹介したいと思います。出典は、エコノミスト誌のWebサイト(<http://www.economist.com/node/21557732>)です。国の真の豊かさを問う内容です。

2012年6月国連は、ケンブリッジ大学のパーサ・ダスグプタ教授の監修のもと、人的資源(教育や技能)、天然資源(土地や化石燃料)、物的資源(建物やインフラ)をひっくるめて国の資本とした数値を発表しました。経済学者は一般的にGDP(国内総生産)を国の豊かさの指標として使いますが、それは企業でたとえるなら、四半期の利益を見るだけで、その貸借対照表には目を向けてもらえないようなものだ、と、エコノミスト誌が指摘しています。

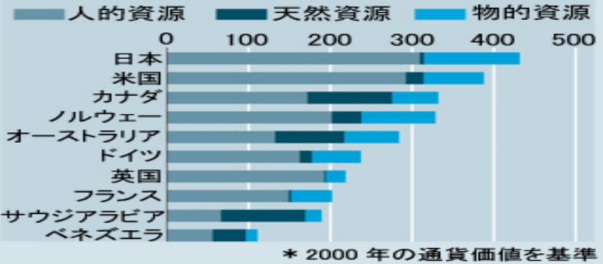
この表が、国の資産をひっくるめて比較したものです。この資産評価方法によると、2008年の時点で米国はおおよそ118兆

ドル(2000年の通貨価値を基準に換算)の資産を有したことになります。その額は、同年のGDPのおよそ10倍です。しかし、その額を国民ひとり当たりで換算すると、グラフのように日本がトップになります。目を惹くのは、土地・化石燃料・鉱石などの天然資源に比べ、人的資源の占める割合が多い点です。

#### 豊かさの貸借対照表

国民ひとり当たりの包括的な豊かさ

(2008年/単位:千ドル\*)



エコノミスト誌は、国連が比較した20か国に見られる特徴を何点か紹介しています。まず、1990年と2008年を比べたとき、ロシアを除くすべての国で、合計資産が増えています。そのなかの天然資源だけに着目すると、17か国で減少しています。つまり、天然資源の減少を人的資源などで補って合計を押し上げていることになりました。たとえば、サウジアラビアは、1990年から2008年のあいだに化石燃料が370億ドル減少する一方、人的資源は1兆ドル増加しました。ドイツは、同じ期間に人的資源を50%以上増やしました。そして日本は、天然資源を減らしていない3か国に含まれます。この数値から何を読みとれるでしょうか。日本は、天然資源に乏しいながらも、いままで整備してきたインフラと人材という資本があると再確認できたのではないのでしょうか。高等教育機関だけでなく企業もが、人材を育成する重要な役割を担ってきた日本は、これからも人材に投資する国であり続けるべきだと思います。

#### 包括的な豊かさ

国	2008年 (単位:兆ドル(注1))	1990年~2008年 成長率(単位:%(注2))
米国	117.8	0.7
日本	55.1	0.9
中国	20.0	2.1
ドイツ	19.5	1.8
英国	13.4	0.9
フランス	13.0	1.4
カナダ	11.1	0.4
ブラジル	7.4	0.9
インド	6.2	0.9
オーストラリア	6.1	0.1

(注1) 2000年の通貨価値を基準

(注2) 年率平均

(出典:国連)

### ◆ “真実開示” は経営改善の第一歩だが…

1990年にファイナンシャル・プランナーの資格を取得した頃は、世の中まだまだ右肩上がりの時代であって、ファイナンシャル・プラン表やライフプランを作成するのも年率●%の伸び率で20年、30年のプランが出来上がる。

誰もが浮かれるように右肩上がりを信じて、いくつもの投資用不動産を購入していた傍ら、人々の異常な言動に気がついたのが96～97年頃でした。

真実を語ろうとしない相談者からの情報で作上げたプランは、言うなれば総て絵に描いた餅であったわけで、何とか本音の話を引き出して現実を見据えたプランニングをしたいという思いからカウンセラーを修得することになったのです。

1年間でカウンセリングの基礎を学び、2年、3年と毎年新たなカリキュラムを学びながら現在に至っていますが、気がつけば、その間にバブルが崩壊して経営に行き詰まった小規模経営者の悲痛な叫びを受け止めることが日常的になってきました。

しかし、経営の危機を背負って相談に来られるクライアントには、じっくりと時間をかけながら心の整理をしていくほどの余裕はありません。

仕入業者への対応、銀行・サラ金との金融折衝、家族や従業員をどのように守るか……など、胸の中をかきむしられるような焦燥感を、カウンセリングの中から一つ一つ吐き出してもらおうのです。

それまでは、どうにもならないと感じていた深刻な不安感から、解決の手段がある整理された問題点へと、相談者の心のざわめきが穏やかになっていきます。

中小企業経営者こそ、日常からリスク・カウンセラーとの連携をもち、心の中のモヤモヤを吐き出しておけば、問題が起きてから慌てて混乱解決のパートナーを探すようでは再生への道を絶たれてしまうことも十分に考えられます。

リ  
ス  
ク  
・  
カ  
ウ  
ン  
セ  
ラ  
ー  
奮  
闘  
記  
・  
99

### ◆ イエスマンの専門家は経営者の味方ではない

専門家との連携をしようとする経営者は、ともすると大きな勘違いをしていることが多いことに気づかなければなりません。

専門家と連携していれば、万一、その企業に問題が起きてその専門家が総てを解決してくれるものと思っているとしたら、それは大きな誤りと断言できます。

専門家との連携が十分に機能している状態とは、問題が起きていない日常の中から、経営者が少しでも疑問に感じることがあれば、その疑問を即座に専門家に聞いてもらえるような良好な関係を維持しておくことなのです。

経営者が誤ることは、経営者の意見に対して「イエスマンの専門家」を身邊に集めてしまう事ではないでしょうか。

経営者が考えていること、経営者が疑問に感じていることなどが、専門家の視点で捉えたときに経営者と大きく意見が異なったときなどに「自分とは考え方が異なる」からという理由で遠ざけてしまうとは、何の為の専門家との連携なのか理解に苦しむものです。

そんな経営者は、いつになっても傲慢な経営から抜け出ることにはできないばかりか、自分が気持ちよくなる「甘言」で喜ばせてくれる〈おためごかし〉が上手な人を求めて誤った経営を繰り返し「独りよがり経営」に溺れていきます。

組織の中にも、組織の外にも、経営者と異なる意見を持つ人を大切にしている企業は、万一の時に経営者を支える底力となって苦しい経営を蘇らせることになっています。

リスク・カウンセラーは、問題が発生してから解決することを支援するのではなく、問題が発生しないように日常的に支援することを使命としています。



### ご利用ください! 『経営危機から家族を守る!』のしおり

このキーワードは、リスク・カウンセラーが小規模経営者に向けて訴え続けている永遠のテーマです。

- ①正しく“家訓を守り”承継できる会社経営をめざす経営者
  - ②急成長したのに資金繰りに行き詰まり再生に挑む経営者
  - ③長引く経営不振に決断が先送りになり迷走している経営者
  - ④不慮の事故により経営が危機的状態となった経営者の家族
  - ⑤企業再生が失敗に終わり“起死回生”に向けて頑張る経営者
- “万が一”の経営危機を回避するには日頃からの備えが必要です。

※問題が起きる前に社内勉強会にお役立てください。  
※出張による少人数制ミニセミナーをお受けしています。

富貴への道

再生・再起への道

起死回生への道

◇発行者 株式会社 ホロニックス総研  
◇責任者 代表取締役・リスクカウンセラー 細野 孟 士  
◇連絡先 〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-12  
TEL.03-5684-0021 FAX.03-5684-0031

<http://www.holonics.gr.jp>

【ホロニックス】

(英: Holonic) 全体(ホロス)と個(オン)の合成語。

すなわち組織と個人が有機的に結びつき全体も個人も生かすような形態を言う。生物は個々の組織が自主的に活動すると同時に独自の機能を発揮する一方でそうした個が調和して全体を構成する (小学館「カタカナ語の事典」より)